犯罪都市（1931）

THE FRONT PAGE

メディア 映画
ジャンル コメディ
製作国 アメリカ
色彩 B&W
時間 103分
初公開日 1933/05
公開情報 劇場公開

【解説】

’28～’29年のブロードウェイで大ヒットし、戦前戦後を通して何度も映画化された戯曲『フロント・ページ』の初の映画化。シカゴの警察本部では折しもアールという男が“赤”の容疑で処刑を明日に控えていた。署内の記者クラブでは編集長のウォルターをはじめ皆が処刑時間の話をしながら暇を持て余していた。とそこへ銃声と共にアール脱走の一報が入ってきた。これは特ダネと奔走し始める記者たち。後に残されたのは結婚報告にやってきた記者仲間のヒルディー人。そこに脱走したアールが逃げ込んできた。ウォルターとケンカ別れし記者を辞めるはずだったヒルディだったが突如飛び込んだ特ダネを目の前に再び記者根性を取り戻し、ウォルターと共謀し彼をクラブ内の机の中にかくまってしまった。後で単独会見に持ち込み彼の談話を取ろうという作戦なのだがどうなることやら……。

記事に間に合わせるため犯人の処刑時刻を指定するなど、記者根性のえげつなさが随所に出ており物語の辛辣さを際だたせている。更に作品中に出てくる“アール事件”そのものが’２０年に実際に起こった左翼弾圧事件を下敷きにしており、その意味でも強烈な社会風刺劇として成功させる要因となっている。映像的にも付ＰＡＮを主体としたアクティヴなカメラワークがおしゃべりな登場人物たちと共にこの作品を活気あふれるものにしており、その後のこのジャンル、新聞記者ものの一つの手本となっていった。後年「ヒズ・ガール・フライデー」としてリメイク。

【クレジット】

監督	ルイス・マイルストン	Lewis Milestone
製作	ハワード・ヒューズ	Howard Hughes
原作	ベン・ヘクト	Ben Hecht
	チャールズ・マッカーサー	Charles MacArthur
脚本	マートレット・コーマック	
撮影	グレン・マックウィリアムズ	Glen MacWilliams
出演	アドルフ・マンジュー	Adolphe Menjou
	パット・オブライエン	Pat O’Brien
	メアリー・ブライアン	Mary Brian
	エドワード・エヴェレット・ホートン	Edward Everett Horton
	ウォルター・キャトレット	Walter Catlett
	メエ・クラーク	Mae Clarke
	ジョージ・Ｅ・ストーン	George E. Stone

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.